



<b>商品指数</b> 1月6日 (△は高、▲は安)	<b>外国為替市場</b> 東京 1月7日 12時 前日 NY 終値 (米ドル/円)
<b>CRB指数</b> 244.71 △ 7.38	米ドル/円 93.88 ~ 93.77
<b>商品先物価格指数 (協栄調べ)</b> 66.97 △ 1.41	ユーロ/円 127.04 ~ 126.80 ユーロ/米ドル 1.3543 ~ 1.3530

市場心理好転の兆し  
年明けの相場は上昇し、NYダウ平均が9千ドル台に乗せ、S&P500は2003年以来的の上昇で始まった。

“伝統的なサンタ相場が始まった。乗り遅れまいとして投資家が動き始めた。問題は売買高の増加だ。”

“好調なスタートだが相場の継続性をみるカギは売買高の増加”と出来高の増加が見られるようになるかに注目する向きが多い。

# 投資日報

発行所  
株式会社 投資日報社  
〒541-0051 大阪市中央区備後町3-1-2  
電話 06-6203-7001  
FAX 06-6201-0177  
Eメール touchi@jasmine.ocn.ne.jp  
東京支社 03-3669-0278  
編集兼発行人 鍋木 繁

---

**岡地 投資相談部**  
**ダイヤル相談**  
**0120-911-244**  
平日 7:00~22:00  
土曜 10:00~15:00

◆：円安・ドル高。NY株も大出直りの様子。日経平均株価も底値脱出に入った。  
10000円を回復す

◆：ドル高・円安。オバマ大統領に期待す  
1ヶ月 30000円  
6ヶ月 150000円

◆：イスラム原理主義とイスラム過激派が、世界中で勢力拡大、第5次中東戦争へと発展していく。

◆：歴史は繰り返すという。昭和初期の世界大恐慌を救ったのは第二次世界大戦だった。

**風林火山**  
福笹をかつげば肩に小判かな 青嶺 七草が済めば十日戎(えびす)である。

◆：全商品相場底入れし出直りへ。戦争であり、インフレである。金と原油とドルが暗示していた。

**商品取引ドットコム**  
shouhin.trading.com

◆：すべての商品相場は、大出直りの姿である。特にNYのゴールドと原油が「ただごとではありませぬ」と言っている。

◆：大豆、コーンも弱気の時代は終わった。

◆：去年の暮、あれだけなにもかも、まっ暗やみにとざされ、それで大底が入った。出直りは速いだらう。

◆：アメリカはドルを洪水のように印刷して、これが大インフレに発展していく。

待機している大量の資金の胎動の兆しの証明になるからである。

ウォール街では2008年第4四半期の決算が、12日のアルコアの発表で幕を開ける。いまのところ第4四半期はマイナス11.9%。09年第1四半期がマイナス10.3%、第2四半期がマイナス5.8%というのがブルームバーグの予想。

昨年第4四半期の減益で6期間の連続減益で、1988年以来的の連続減益の記録である。これまでは金融の減益が企業業

戦争とインフレだ  
本場の先行きに不透明感が強まる

◆：今年には戦争の年。戦争といえどゴムの相場上昇だ。

◆：大豆、コーンも弱気の時代は終わった。

◆：今年には戦争の年。戦争といえどゴムの相場上昇だ。

◆：大豆、コーンも弱気の時代は終わった。

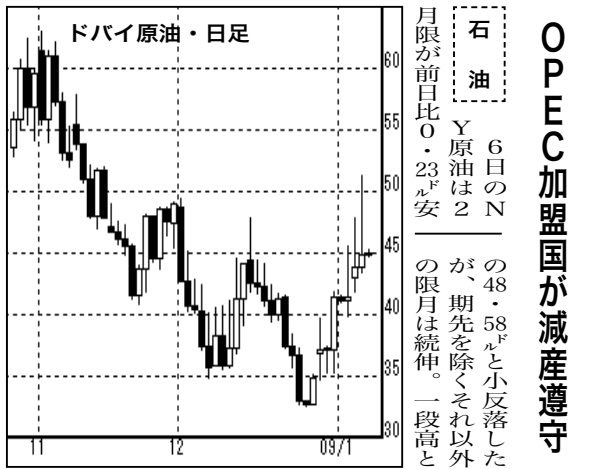
◆：今年には戦争の年。戦争といえどゴムの相場上昇だ。

◆：大豆、コーンも弱気の時代は終わった。

また企業業績にネガティブな影響が出ている。12月に入ってから下落トレンドに入り11月はじめの水準を切ってきた。新年早々には40を切り高値からすると55%も下落した。投資家の不安心理が極端に薄れてきていること、現れで

◆：今年には戦争の年。戦争といえどゴムの相場上昇だ。

◆：大豆、コーンも弱気の時代は終わった。



改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

◆：改めて金選好の強さを示す

**オアシス** 岡地の商品先物ホームトレード OASIS

ホームトレードは **通信環境が命!**

- 多重化により 切れない通信回線
- 回線混雑時でも最適なルートを自動選択
- 複数サーバーでトラブルを回避

◆商品先物取引は最初に取引証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚あたり150,000円(H.20.02現在)です。また、取引証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。◆商品先物取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引額は取引証拠金の約10倍から40倍という著しく大きい金額のため、損失金額は預託している取引証拠金の額を上回ることがあります。◆商品先物取引は委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚あたり往復819円です。◆当社の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会の本部・支部やホームページで開示しています。◆お取引についての御相談は、当社顧客サービス室(東京)電話03-3249-8827 (大阪)06-6282-4615 日本商品先物取引協会相談センター 東京都中央区日本橋小網町9番4号日商協ビルディング3階 電話03-3664-6243 ◆当社は商品取引所法に基づき許可を受けた商品取引員です。許可番号:農林水産省指令16総合第1870号 平成17.03.16商第1号

詳しくは 合言葉は、 なんでも オアシス 一番 日本商品先物取引協会会員  
**0120-7-0843-1** **岡地株式会社**  
http://www.okachi.net/oasis/ 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町12-5

### 本日の風林指数

弱 ←	→ 強				
-5	-3	-1	中立 1	3	5
貴金属	2	石油製品	2		
穀物	2	ゴム	2		
コーヒー	2	粗糖	2		
日経平均	1	ドル円	1		

**【風林コメント】**  
NY プラチナが急激に戻す。1000ドルに挑戦

### レシオコンパス&ピタゴラス定規

専門家の解説書添付  
セット価格4000円  
単体:コンパス3500円/定規1000円

お申込み 投資日誌社  
大阪:06-6203-7001 東京:03-3669-0278

をカイ離した上げになつた。チャート指標では、移動平均線(5日、10日)をカイ離した上げになつた。

### 戻りが重くなる水準に達す

東京ゴムは、円安とガソリン、金高を受けた新規買いと、買い戻し、ファンド筋の買いも入って続伸した。当限が154.9円まで上げるなど全限が150円台半ば水準まで上伸した。先限は156.3円をつけ

### 穀物三品が商品高騰を牽引

6日のシカゴ大豆は1月限が前日比30.50%高の1014.25と大幅続伸。アルゼンチンでの乾燥懸念が根強いことや、23万2000トもの中国向けの成約の報告を好感して急騰した。一気に10%台に乗せたことで、目的には利食い売りが先行する可能性がある。しかし、インフォーマが08/09年度のブラジルの生産高予想を

100万ト引き下げたのが注目される。米産の期末在庫率が7.0%とひつ迫状態の中、ブラジルに供給懸念が出ることでさらに大相場に発展していった。シカゴ・コーンも3月限が前日比16.25%高の427.50と急反発。大豆急伸やアルゼンチンでの降雨不足、小麦の急伸に加え、韓国が米産の5万5千トの公開買い付けを実施していること

が強材料視された。小麦が当面は7%超を目指して上伸していきそうだ。コーンも同様に4%前後の保合いを明確に上放たれたので、8月に下支えられたレンジ下限の5%前後に向けて一段高が見込まれる。需給は決してひつ迫しているわけではないが、小麦・原油の高から需要回復観測が強まっておかしくない。高値警戒感から大豆と

高値警戒感から大豆とスプレッドで買われるているし、相対力指数も高値警戒が必要の場面。250円強下げた相場に対する50円戻しは自律戻しで、まだ反発余地が残されている。(強気取引員)とする見方もあるが、150円相場を再現したことで、戻り一巡と見るべきでないか。

可能性もありそうだ。金はドル高が、原油も50%台乗せて上値が重くなっている中、穀物三品が商品高騰を牽引していることになりそうだ。東京は円安も支援して軒並み大幅続伸。踏みが出ていたが高値警戒感も強まっている。

大豆買ひこり売りのスプレッド活発 12月25日付本欄で「穀物間もなく反落」との見出しをつけたが、結果はコーンは保合い、大豆は小幅上昇であった。現在穀物の中では大豆が中国の買いにより強気であり、大豆買ひこり売りのスプレッド取引が活発に行われている。また、ドル高と原油高が穀

金は12月高値を抜く 12月25日付本欄で「金2月初旬まで強含み」との見出しをつけたが、結果は年末までは強含みであったが1月5日に急反落した。サイクル的には12月25日付本欄で述べた通り、現行プライマリーサイクル(以下PCとする)は10月24日の安値六八一を起点にスタートしている

金に再度反騰後2月にボトム マーケットエコノミスト 皆川弘之 ある。しかしPCの天井としてはやや早過ぎるので、再度反騰して12月末の高値を上げた後反落して、2月下旬にPCのボトムをつける可能性が高いと思う。

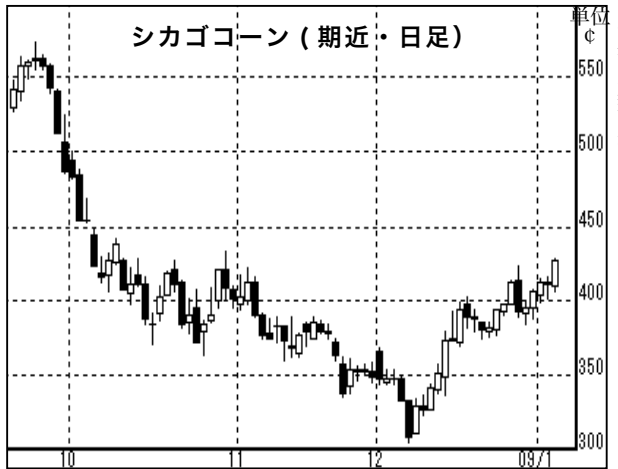
踏みが誘発されて急騰 6日の粗糖 NYコーンは3月限が前日比8.40%高の116.10と一転して急騰。商品反発相場をリードしてきたファンドの買いが弱まってきた。ファンドが買わなければ、高値を追って買おう気はない。まして今年に入ってからの上値取組を減らしている。これからの上げは重くなると見ている。

大豆買ひこり売りのスプレッド活発 12月25日付本欄で「穀物間もなく反落」との見出しをつけたが、結果はコーンは保合い、大豆は小幅上昇であった。現在穀物の中では大豆が中国の買いにより強気であり、大豆買ひこり売りのスプレッド取引が活発に行われている。また、ドル高と原油高が穀

物相場のサポート要因になっている。目先の注目材料は1月12日発表の米農務省の需給予想数字である。原油は下降トレンドに戻る 12月25日付本欄で「30ドル維持は困難」との見出しをつけたが結果は中東の武力衝突を反映して小幅ながら上昇した。しかし世界的な大不況下での反発力は弱く間もなく下降トレンドになるだろう。但し中東地域の武力紛争がエスカレートすれば大量の投機的な買いが入るので50%突破の可能性も充分あると思

愛される取引所を目指す 木村中部大阪取引所 中部大阪商品取引所は、①石油市場の利便性の向上を継続し、現物市場の石油供給センターとしての活用を目指す。②公正な取引や受託の監視を強化。③受託会員が一般投資家および当業者に対し説明、理解しやすい商品を開発。④関係団体と協力してラブラブルな市場の実現に努める。

生産量が下値を支えるか 7日も各地のJA全農たまごは、鶏卵相場を据え置いた。正月明けに大量入荷した荷物が未だ少し残っている(荷受会社)ため、需給が緩んでいるようだ。しかし、淘汰や強制換羽などで生産が少なめのため、加工筋の買い付けが順調に推移すれば需給が引き締まってくる(荷受会社)と見られている。中部大阪鶏卵は、見送られても合意で推移。買いチャンス待ち。



愛される取引所を目指す 木村中部大阪取引所 中部大阪商品取引所は、①石油市場の利便性の向上を継続し、現物市場の石油供給センターとしての活用を目指す。②公正な取引や受託の監視を強化。③受託会員が一般投資家および当業者に対し説明、理解しやすい商品を開発。④関係団体と協力してラブラブルな市場の実現に努める。

生産量が下値を支えるか 7日も各地のJA全農たまごは、鶏卵相場を据え置いた。正月明けに大量入荷した荷物が未だ少し残っている(荷受会社)ため、需給が緩んでいるようだ。しかし、淘汰や強制換羽などで生産が少なめのため、加工筋の買い付けが順調に推移すれば需給が引き締まってくる(荷受会社)と見られている。中部大阪鶏卵は、見送られても合意で推移。買いチャンス待ち。

### 難儀道

〇：今年(1929)は「災害(地震・風水害)の年になる」といふことは九星暦からいっても注目をすべき事象である。

〇：当社発行の09年版メリマンのフォーキャスト(世界的に有名な統計学と占星術を、つづぎに読んでいくと、やはり星座の関係で戦争は、やむを得ないようだ。

〇：メリマンは08年版09年版で、昭和初期に発生した世界大恐慌と、天体の位置が、まったく同じ配置になる2008、15年に類似する時期はないと説いている。

〇：1月20・21日を、『なんだか判らないが大変なことが起りそう』

〇：この期間、なにがあっても、おかしくない。

〇：世の中の先行き見透しが読めない時代に入ると九星暦、十三十二支、マヤ暦、占星術が重要視される。

### CDで聞く風林の相場哲学

定価2,940円(本体2,800円+税)

復刻先物の世界 相場難儀道 相場とは地獄図。その地獄を経験し、相場の苦しみを学んだ人間が書いた。

先物の世界 相場戒律 相場とは何ぞや人間心理の立場から100項目におよぶ法則化した。

新難儀 ニコニコ相場様 人生が、うまくいっている人は、相場も、うまくいっている。うまくいっている人は、相場も、うまくいっている。

●お問い合わせ・ご購入は (株)投資日誌社  
〒541-0053 大阪市中央区備後町3-1-2  
TEL・06-6203-7001 FAX・06-6201-0177 e-mail toushi@jasmine.ocn.ne.jp

### 《明日》をあきなう総合商社

商品取引の 豊商事 東京・日本橋筋野町

読む必要はありません 耳から風林哲学を学ぶ